

～住みよい町づくりを目指して～

誤			正		
1	中屋	47.10	1	貴船	49.00
2	二反田	44.61	2	中屋	47.10
3	土師九	42.62	3	二反田	44.61
4	貴船	49.00	4	土師九	42.62

平成26年度の高齢化率は、27.99%と前年度の26.68%に比べ上昇しており、ここ数年右肩上がりとなっています。来年度には、多くの人が高齢者の仲間入りとなり、桂川町でも高齢化率はさらに上昇することが見込まれます。

年を重ねるにつれて、不安のひとつに認知症があります。認知症は誰にでもおこりうる脳の病気です。桂川町では希望する福祉部において、認知症サポーターの養成をおこない、「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり」を目指しています。また、介護予防事業では、身体機能の向上、生活機能の改善や自立生活の延長、社会参加の促進に取り組んでいます。

団塊の世代がすべて後期高齢者(75歳以上)となる「2025年問題」に向けての取り組みとして、医療や介護、行政・社協、地域が連携して高齢者を支える地域包括ケアシステムの構築を検討していかなければなりません。他人事とは思わずに、今一度地域福祉について、みんなで話し合ってみませんか？

